

事務事業名	教育魅力化推進事業		所属部	教育委員会	所属課	キャリア教育政策課
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	キャリア教育政策G	課長名 川西 泰恵
	施策名	〈26〉学校教育の充実		担当者名	福島 勇樹	電話番号:0854-40-1074 (内線):2274
	目的・対象	児童・生徒	意図	基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力を身につける。		
	基本事業	〈077〉地域力を活かした教育の充実		予算科目	0:150:0:3 0:510:2:9	大事業名 教育推進事業 中事業名 教育魅力化推進事業
目的・対象	児童・生徒	意図	地域の力を活かして学ぶ。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
中学生、高校生、教職員、保護者など	市内高校で学びたいと思う中学生、チャレンジ精神に溢れ将来も雲南に貢献したいと思う高校世代が増える。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H28 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム(以下「UCHC」)を基軸に雲南式探究プログラムをはじめ、スペシャルチャレンジプログラムなど官民協働による魅力ある教育環境づくりを推進する。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
業務委託による魅力ある教育環境づくりの推進 (契約事務、業務進捗管理、定例協議 ほか) └雲南式探究プログラムの推進(職員研修、学習教材改訂) └スペシャルチャレンジJr.プログラムの推進 └地域みらい留学365の推進 など	・高校担当のコーディネーター配置について、持続可能な推進体制を構築するため、探究学習等に特化した役割への転換を図り、学校常駐型ではない体制に移行した。 ・雲南式探究では、探究ハンドブックの開発や改訂、研修シートの開発など毎年改善を行っている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 市内生徒(中3)の市内高校進学率	%	65.6	60.4	63.6	70.0
イ ふるさとが好きな生徒(高3)の割合	%	92.2	90.1	88.9	90.0
ウ 将来も雲南市に貢献したいと思う生徒(高3)の割合	%	75.3	79.7	72.5	80.0
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
旅費 52千円 役務費 45千円 委託料 21,452千円 (教育魅力化推進業務21,452千円) 使用料 100千円	財源内訳	国庫支出金	千円	26,369	22,336	10,776	15,394	
		県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円	29,735	2,677	10,853	16,491	
		一般財源	千円	93	23,389	20		
事業費計		千円		56,197	48,402	21,649	31,885	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	本事業の目的/成果指標については、市内高校進学率を除き高い水準で維持されており、将来の地域の担い手となる人材育成は着実に進んでいる。 市民や事業者、高校卒業生を含む多様な主体が教育活動に関わる動きが広がるなど、これまでにない人と人とのつながりや子どもたちにとって寛容なチャレンジの場が創出されつつある。
② 事業実施するうえでの課題	意識や行動変容など取組を通じた成果が着実に発現する一方、成果指標にも掲げる市内生徒(中学生)の市内高校進学率が伸び悩んでいる状況があり、将来的に、人口減少も相まって、多様な価値観に触れたり、多様なニーズに応える教育環境の創出が困難になる可能性がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	中学生や保護者世代への積極的且つ分かりやすい情報発信に努めるとともに、放課後のクラブ活動等について、これまで以上の官民連携を図り、多様なニーズに応えることのできる教育環境づくりを推進する。 市内高校がそれぞれに抱える受入環境の課題について、地域の各種団体等と意見交換や情報収集をしながら対応策を検討し、遠方からの入学を希望される生徒を含む通学環境の充実を図る。